

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年2月4日

上場会社名 株式会社 中京医薬品

上場取引所 JQ

コード番号 4558 URL <http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 正行

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 辻村 誠

TEL 0569-29-0202

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	6,153	—	362	—	381	—	210	—
21年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	20.86	—
21年3月期第3四半期	—	—

当社は前期においては連結で開示しているため前第3四半期との比較は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	5,680	2,383	41.9	235.97
21年3月期	5,427	2,256	41.6	223.44

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 2,383百万円 21年3月期 2,256百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	2.50	—		
22年3月期 (予想)				2.50	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,710	△2.2	317	16.5	320	6.7	166	△19.8	14.88

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	11,385,734株	21年3月期	11,385,734株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	1,286,589株	21年3月期	1,286,384株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	10,099,282株	21年3月期第3四半期	10,099,777株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(注)本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、世界的な景気後退の影響による不況の影響が残り、景気に一部持ち直しの兆しがあるものの企業業績の悪化や雇用情勢の悪化による個人消費の低迷が続いており、先行き不透明な厳しい状態が引き続き続いております。

このような環境の中で、当社は顧客満足度の向上を営業の現場でしっかり根付かせ、より一層お客様に「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指し、業績向上に努めるとともに、平成18年4月よりスタートした中期計画に基づいて積極的な営業政策を継続し、顧客数の拡大に取り組みながら経営基盤の強化にも取り組みました。当社の中核事業であります家庭医薬品等販売事業においては、営業所の新規出店は抑制し、10月より1部10課制から3部11課制とし営業力の強化と管理体制の充実をはかり、より顧客ニーズを捉えたきめ細やかな営業を心掛けながら、顧客満足を追求できる体制を整えました。また販売費及び一般管理費の削減にも継続して取り組み、厳しい環境に耐えうる強固な財務基盤の構築に努めてまいりました。またアクアマジック事業部で展開いたしております売水事業は第2の収益の柱とするため、今後の事業拡大に備え体制の整備に努めてまいりました。その結果当第3四半期累計期間における事業別売上高は、家庭医薬品等販売事業においては5,772百万円、売水事業においては321百万円、パートナーズジャパン事業においては18百万円、保険事業その他においては42百万円となりました。

また、当第3四半期累計期間における売上高は6,153百万円、営業利益は362百万円、経常利益は381百万円、また四半期純利益は210百万円となりました。

なお、前第3四半期累計期間は四半期連結財務諸表を作成していましたが、前事業年度に連結子会社の解散決議をし、第1四半期会計期間において清算結了いたしております。よって当第3四半期累計期間は四半期財務諸表を作成しており前第3四半期累計期間との比較は行っておりません。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は5,680百万円となり、前事業年度末に比べ253百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加330百万円、投資その他の資産の減少112百万円によるものであります。

負債の部は3,297百万円となり、前事業年度末に比べ127百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加293百万円、賞与引当金の減少119百万円によるものであります。

純資産の部は2,383百万円となり、前事業年度末に比べ126百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加134百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の41.6%から41.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、1,001百万円となりました。当第3四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は107百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益398百万円、仕入債務の増加額98百万円、たな卸資産の増加額91百万円、法人税等の支払額136百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果増加した資金は66百万円となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入65百万円、定期預金の払戻による収入54百万円、定期預金の預入による支出39百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は120百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入910百万円、長期借入金の返済による支出583百万円、短期借入金の純減少額95百万円、配当金の支払額75百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月20日付けにて発表いたしました業績予想からの変更はありません。詳細につきましては「平成21年3月期決算短信」をご覧ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度において使用した将来の業績予測に当四半期累計期間における著しい変化の影響を加味したものを使用しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,175,435	845,373
受取手形及び売掛金	673,142	585,973
有価証券	—	385
商品及び製品	399,661	325,667
委託商品	547,412	558,628
仕掛品	64	69
原材料及び貯蔵品	40,392	11,285
その他	125,018	240,281
貸倒引当金	△14,409	△14,434
流動資産合計	2,946,717	2,553,230
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	466,815	509,693
土地	1,713,175	1,720,056
その他（純額）	25,056	14,601
有形固定資産合計	2,205,048	2,244,351
無形固定資産		
その他	44,538	28,894
無形固定資産合計	44,538	28,894
投資その他の資産		
その他	514,291	627,143
貸倒引当金	△29,711	△26,329
投資その他の資産合計	484,580	600,814
固定資産合計	2,734,167	2,874,060
資産合計	5,680,884	5,427,290

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	643,575	544,846
短期借入金	125,000	220,000
1年内返済予定の長期借入金	368,204	335,887
1年内償還予定の社債	14,500	49,000
未払法人税等	32,760	80,460
賞与引当金	106,600	226,000
返品引当金	14,117	16,701
その他	490,878	502,666
流動負債合計	1,795,635	1,975,561
固定負債		
長期借入金	1,035,605	741,667
退職給付引当金	153,626	166,360
役員退職慰労引当金	297,390	283,530
その他	15,576	3,560
固定負債合計	1,502,198	1,195,117
負債合計	3,297,833	3,170,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	530,950	530,950
資本剰余金	274,115	274,115
利益剰余金	2,135,015	2,000,087
自己株式	△548,176	△548,135
株主資本合計	2,391,904	2,257,016
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,853	△405
評価・換算差額等合計	△8,853	△405
純資産合計	2,383,050	2,256,611
負債純資産合計	5,680,884	5,427,290

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	6,153,936
売上原価	2,036,912
売上総利益	4,117,023
販売費及び一般管理費	3,754,582
営業利益	362,441
営業外収益	
受取利息	755
受取配当金	1,130
受取家賃	15,924
その他	18,689
営業外収益合計	36,499
営業外費用	
支払利息	16,056
為替差損	1,055
その他	393
営業外費用合計	17,504
経常利益	381,436
特別利益	
投資有価証券売却益	484
保険解約返戻金	1,613
固定資産売却益	35,918
特別利益合計	38,016
特別損失	
固定資産除却損	9
減損損失	2,721
投資有価証券評価損	197
役員退職慰労金	10,700
保険解約損	6,700
その他	430
特別損失合計	20,758
税引前四半期純利益	398,694
法人税、住民税及び事業税	90,830
法人税等調整額	97,182
法人税等合計	188,012
四半期純利益	210,682

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

当第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	
売上高	2,106,762
売上原価	692,084
売上総利益	1,414,677
販売費及び一般管理費	1,228,963
営業利益	185,714
営業外収益	
受取利息	383
受取配当金	530
受取家賃	4,577
為替差益	231
その他	5,609
営業外収益合計	11,332
営業外費用	
支払利息	5,293
その他	200
営業外費用合計	5,493
経常利益	191,553
特別損失	
減損損失	1,952
特別損失合計	1,952
税引前四半期純利益	189,601
法人税、住民税及び事業税	27,847
法人税等調整額	49,756
法人税等合計	77,603
四半期純利益	111,997

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	398,694
減価償却費	36,790
減損損失	2,721
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,357
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△12,734
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△38,070
受取利息及び受取配当金	△1,885
支払利息	16,056
為替差損益 (△は益)	1,286
投資有価証券売却損益 (△は益)	△484
固定資産売却損益 (△は益)	△35,918
固定資産除却損	9
投資有価証券評価損益 (△は益)	197
保険解約損益 (△は益)	6,700
売上債権の増減額 (△は増加)	△87,169
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△91,879
仕入債務の増減額 (△は減少)	98,729
その他	△37,871
小計	258,529
利息及び配当金の受取額	1,748
利息の支払額	△16,069
法人税等の支払額	△136,245
営業活動によるキャッシュ・フロー	107,961
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△39,352
定期預金の払戻による収入	54,337
有形固定資産の取得による支出	△27,163
有形固定資産の売却による収入	65,508
無形固定資産の取得による支出	△5,943
投資有価証券の取得による支出	△31,300
投資有価証券の売却による収入	3,484
貸付金の回収による収入	720
関係会社の整理による収入	18,459
その他	28,218
投資活動によるキャッシュ・フロー	66,967

(単位：千円)

当第3四半期累計期間
(自 平成21年4月1日
至 平成21年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△95,000
長期借入れによる収入	910,000
長期借入金の返済による支出	△583,745
社債の償還による支出	△34,500
自己株式の取得による支出	△69
リース債務の返済による支出	△815
配当金の支払額	△75,744
その他	19
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,145
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	295,046
現金及び現金同等物の期首残高	706,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,001,368

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。